

Braveridge Monitoring Service ガス導管内 露点・圧力遠隔管理システム



日本ガス協会 2021年度
技術賞 受賞

多点
遠隔計測

優れた
設置性

高い
拡張性

低価格

低通信
コスト

差水による不具合は、原因もしくは原因箇所の特定が困難であり、復旧作業の長期化等へと繋がり、早急に解決すべき課題の一つです。また、差水箇所の修理後は再発がないことを確認するために一定期間巡回し露点を計測し続ける必要があります。

これら、差水の発見から原因箇所の特定、修理後の経過確認に至る差水対応作業の負荷軽減／コスト削減などは、早急に解決すべき課題の一つとなっています。

差水対応の作業負荷を劇的に軽減!

「ガス導管内 露点・圧力遠隔管理システム」は、都市ガス事業者の差水対応の作業負荷を劇的に軽減するリモート監視 IoT サービス。

低消費電力で広域通信が可能な携帯回線 (LTE-M) を活用し、小型軽量で施工性・拡張性が高く、リーズナブルなコストで設置・運用が可能なため、複数箇所を設置して、差水対応に際して必要となる原因箇所の特定、修理後の経過確認などの作業負荷を劇的に軽減することができます。



特長

● 遠隔で現況確認

ガス導管内の露点温度とゲージ圧を、必要なタイミングで PC・スマホから確認可能。

● 優れた設置性

小型軽量、電池駆動、他の通信機器も不要のため、配管の検査口等に取り付けるだけで設置完了。専用の設置ガイドアプリで設置・設定をサポート。

● 遠隔で設定変更が簡単

設置済センサーの計測間隔やデータ送信間隔などを、PC やスマホから設定 / 変更することが可能。

● 高い拡張性とメンテナンス性

通信部とセンサー部がユニット式 (当社独自規格) のため、電池交換作業やオプションユニットの拡張がかんたん。

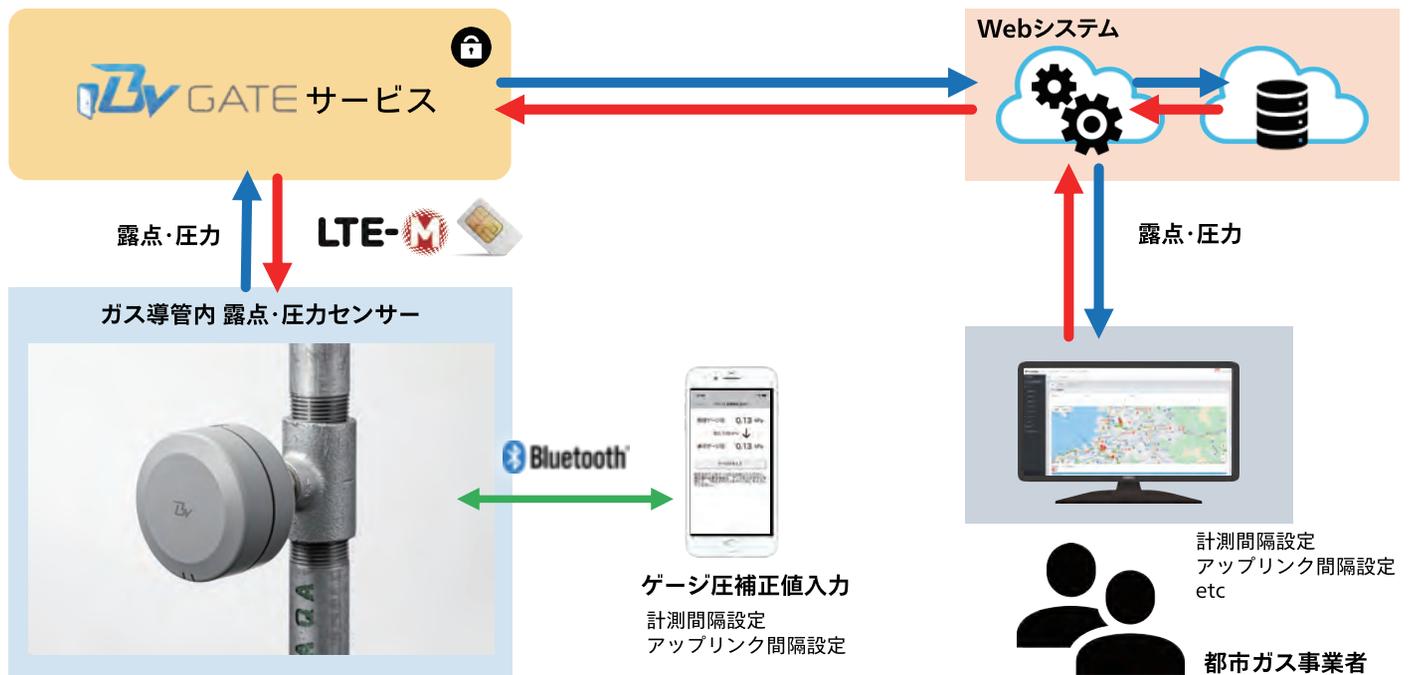
● 低価格、低ランニングコスト

量産メーカーならではの幅広いノウハウと知見、ネットワークをフル活用し、複数箇所への設置が可能な低コストを実現。

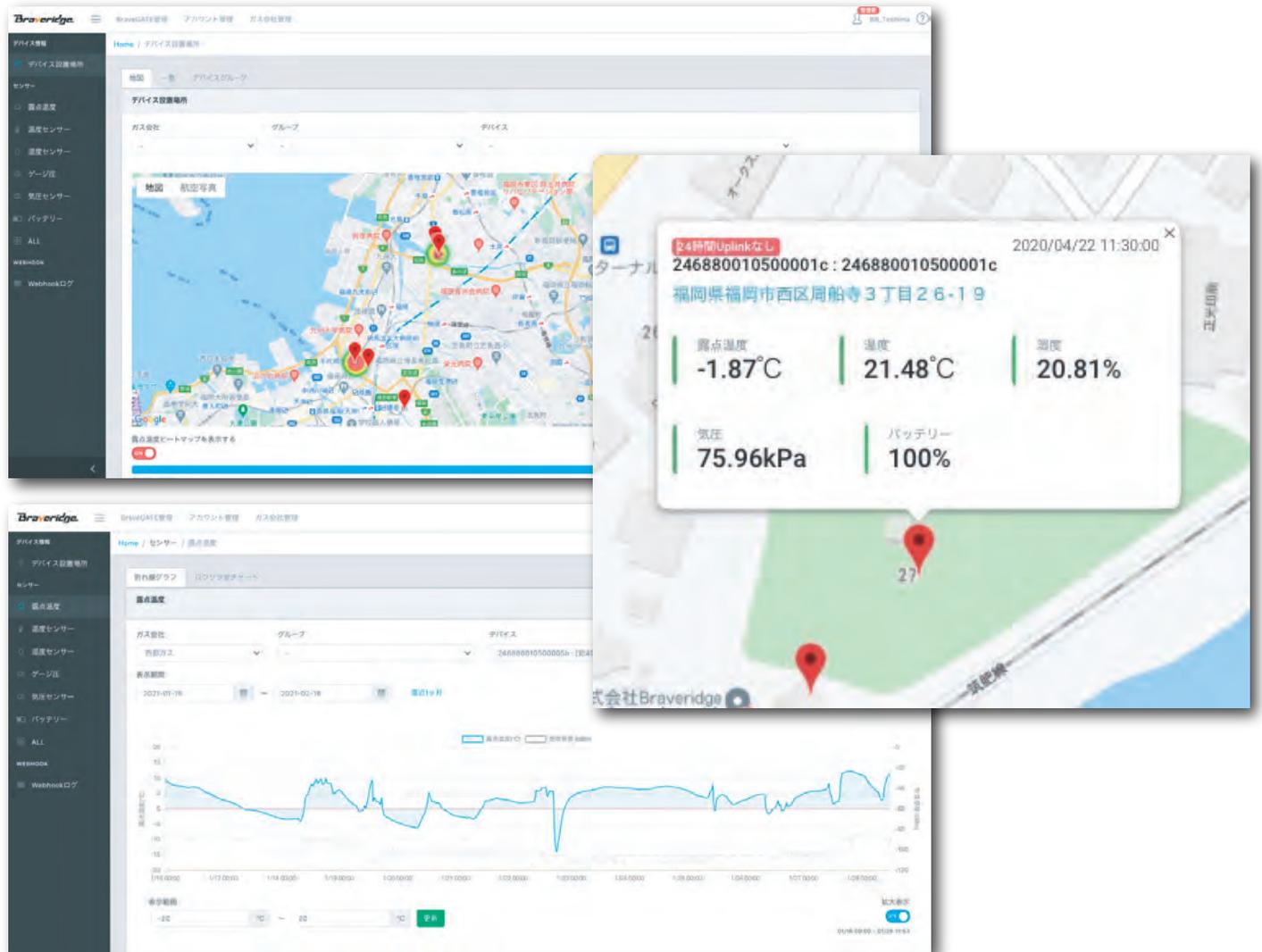
● その他便利機能

ゲージ圧補正機能、閾値トリガー通信機能、アラート (LINE/Mail) 機能、ガス導管図の表示機能 (有料)、etc.

ガス導管内 露点・圧力遠隔管理システム システム構成



Web アプリ画面

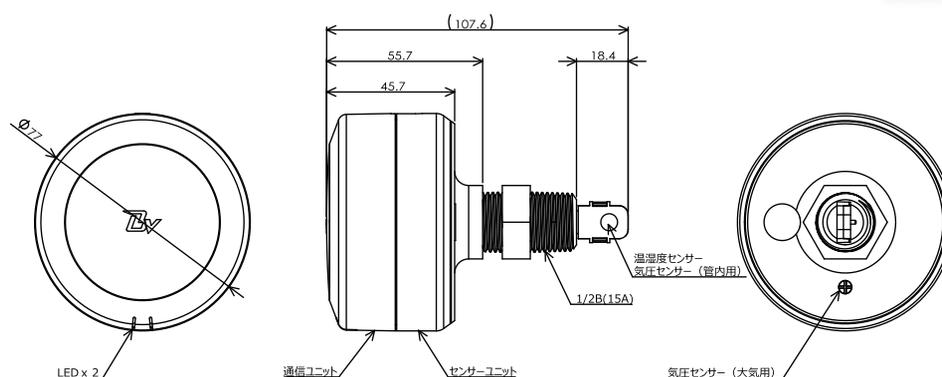


露点・圧力センサー 仕様

通信	LTE-M (通信モジュール: Nordic Semiconductor社製 nRF9160 使用)
電源	リチウム電池 (CR17345 × 2本)
センサー	温湿度/気圧 (露点/ゲージ圧に演算表示)
防水性能	IPX5相当
本体サイズ	Φ 77 × 107.6 mm
本体重量	250 g
電池寿命 (目安)	約6カ月 (測定1回/5分、データUplink 1回/6時間の場合) ※測定間隔、Uplink間隔は 遠隔にて任意に変更可能

オプション：拡張バッテリーユニット 仕様

電源	リチウム電池 (CR17345 × 6本)
本体サイズ	φ 77 × 68.5 mm
本体重量	240 g



Braveridge Monitoring Service (プレイブリッジ・モニタリング・サービス)

Braveridge Monitoring Serviceとは、Braveridgeが持つ無線デバイスや無線通信設計技術、最新のIoTプラットフォーム「BraveGATE」、直感的な操作を可能にするWeb技術、そして自社工場での量産技術、それらノウハウを活用して展開する革新的なIoTサービスです。

販売代理店

Braveridge

TechBLOG



株式会社Braveridge  <https://www.braveridge.com/>

 092-834-5789 受付:月~金 9:00~18:00(土/日/祝休日/年末年始は除く)